

除き、できるだけ日本語表記とする。

5. アラビア数字、国際単位(SI単位)を用いる。

6. 見出しは次のように記す。

1 2 3 大見出し

1-1 1-2 1-3 中見出し

1) 2) 3) 小見出し

① ② ③ 箇条書き

③図表

1. 提出いただいた原稿をもとに小社で製作するため、できるだけ鮮明なものとする。

2. 図表の1点は原稿用紙1枚分(400字)に相当する。

④図表の説明

1. タイトル以外に、図表の内容が一目でわかるような説明を日本語で付ける(写真は図の扱いとして、順番は図と写真とで分けない)。

2. 別紙に図のタイトルを一括して一覧にする。

⑤写真

1. 原則としてモノクロでの掲載。

2. カラー写真をモノクロ印刷する場合には、その旨記

すこと。

⑥引用文献

1. 図、文章、研究データなど、他書からの引用については、必ず出典を明記のこと(著作権保護のため)。

2. そのほかの文献は、重要なもののみを厳選(原則は全体で10編以内)。

3. 引用箇所(引用順)に肩番号(右肩¹⁾)を付け、本文の最後にまとめて示す。

4. 著者名：題名、雑誌・書籍名、巻：ページ、発行年の順に示す(例を参照のこと)。

(例) 1) 阿岸鉄三：血液浄化と水、クリニカルエンジニアリング4(1):2-6,1993

2) 堀川宗之：1章細胞から個体へ、新版エッセンシャル解剖・生理学,p10-20,秀潤社,2009

⑦その他

すでに他媒体で掲載されている、またはこれから投稿する予定のある原稿の場合は、その旨を必ずご連絡ください。編集委員会で別途協議させていただきます。

●採否の決定

原稿受付日から2～3カ月後くらいに採否の通知をいたします(掲載料は無料です)。採用分につきましては、原稿の加筆・訂正・削除をお願いすることがあります。また、本誌に適した用語や表現への変更をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

●原稿送付・問い合わせ先

文字原稿はテキスト形式で、写真は300dpi以上の解像度で、右の編集部までメール添付でご送付ください(添付ファイルの容量は全体で2MB未満としてください)。

また大容量のデータをメールでお送りになる場合は、事前に編集室までご連絡ください。

なお、電話でのお問い合わせは、口頭でのやりとりによって生じる誤解等を防止するためお受けできません。ご了承ください。

(株)学研メディカル秀潤社

「Clinical Engineering」編集部宛

E-mail : ce-editor@gakken.co.jp

医薬品・医療機器等安全性情報 No.385(2021年8月20日)

1. レブラミド・ポマリスト適正管理手順(RevMate)の改訂について

2. 重要な副作用等に関する情報

【1】①硫酸マグネシウム水和物・ブドウ糖、②硫酸マグネシウム水和物

3. 使用上の注意の改訂について(その325)

ニボルマブ(遺伝子組換え) 他(9件)

4. 市販直後調査の対象品目一覧

website

(独) 医薬品医療機器総合機構ホームページ「医薬品・医療機器等安全性情報」コーナー (<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/calling-attention/safety-info/0043.html>) より医薬品や医療機器の安全性に関する情報をお届けします。